

かづの微生物農法研究会便り

H21.5.1 Vol.5



田植えは無駄なく要領よく。

今年産のお米も美味しくなるように。

5月中旬から下旬にかけて、当地鹿角地域は「田植え」作業で大忙しです。最初から厳しくし過ぎても、過保護にしてもいけない、大事に育てた稲の苗を、春の雪解け水を湛えた大地に一齐に移植していきます。辺境と言ってもいい農業主体のここ鹿角地域でも、専業農家は農家全体のほんの一割程度。大半が会社勤めなどをしながらの農業経営なので、自然と田植え作業など重要な工程は、土曜日か日曜日に集中してしまいます。俗に「日曜百姓」と言われる兼業農家ですが、現実には農地と生産量の大半を占める兼業農家が、サラリーを得ているがゆえのわずかな手取りで堪えて、国産食糧の供給を支えています。今の不況で勤め先から解雇されたという兼業農家も無視できない数になっており、赤字ギリギリでやっている農業にも影響は非常に大きいものがあります。兎にも角にも、5月中下旬の土日は、こういった状況で広大な田園は運動会さながら。おまけに新緑の十和田湖や八幡平への観光客も土日に集中して、まるで鹿角地域はお盆と正月が一緒に来たような様相を呈します。こんな時期を慮って、野暮な交通取締りなどは控えて欲しいと願うのは私だけでしょうか。

「微生物農法」って何のこと？

地球上の生き物の世界は微生物が主役

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをめれなくプレゼント! お問い合わせはTEL0120-08-2028まで



TOPICS

主婦と生活社の「ためしてガッテン」に、微生物農法米あき たこまち『花輪ばやし』の広告を掲載しています。日常使える知識満載の雑誌ですよ!!

生産地から

晴れば6月から7月並みの気温、夜は放射冷却で0 近くまで冷え込んで霜が降り、4月末には桜の花が咲き始めているというのに雪が降ったり。これ映画ではなく現実だと生活も農作業も大変でした。開花をひかえた桜や桃の蕾も、数年前まではルートに入っていなかった渡り鳥に大半を食われてしまうなど、気候も生態系も大きな変化を見せているような気がします。十和田湖や八幡平の、その雄大な姿はまだ変わりませんが、日本のはっきりした四季の美しさを後世に残していくためにも、フリヤ形ではなく環境対策には真剣に取り組んでいかなければならないと感じる今日この頃です。



こちらのホームページで鹿角地域の様々な観光案内をご覧いただけます。

(社)十和田八幡平観光物産協会
<http://www.ink.or.jp/~kankou18/>

かづのファンクラブ
<http://www.2.city.kazuno.akita.jp/fanclub/index.html>

5月のゴールデンウィークが、ちょうど鹿角地域は桜が満開になり見ごろを迎える。連休明け、桜が散ると同時に、今度は桜よりも鮮やかなピンク色の桃が満開となる。当地のブランド「北限の桃」園地は、緑の絨毯の上に、目にも鮮やかな桃の花が咲き誇り、さながら桃源郷のよう。

鹿角の萌えみのり



新食感、お米の新商品『鹿角の萌えみのり』を、近日ホームページ上で限定販売することになりました。白飯としての総合的な美味しさは『花輪ばやし』に譲るものの、チャーハンやカレー用のご飯、また寿司のシャリ用としては抜群の相性です。品種は東北地方で作出された「萌えみのり」、鹿角の萌えみのりは他の地域で栽培された同品種とはひと味違います。炊き上がりの光沢も素晴らしい、独特の食感で食べ応えのあるお米です。乞うご期待!!

近日発売予定!

ホームページリニューアルしました!

携帯からもご利用できます

<http://umaikome.jp>

ホームページからもご注文いただけますので是非ご利用下さい。



ななのあぶら 菜々の油

人気上昇中! 田んぼの転作から生まれた純国産菜種油。圧搾のみの完全無添加。

300ml 630円 720ml 1,260円

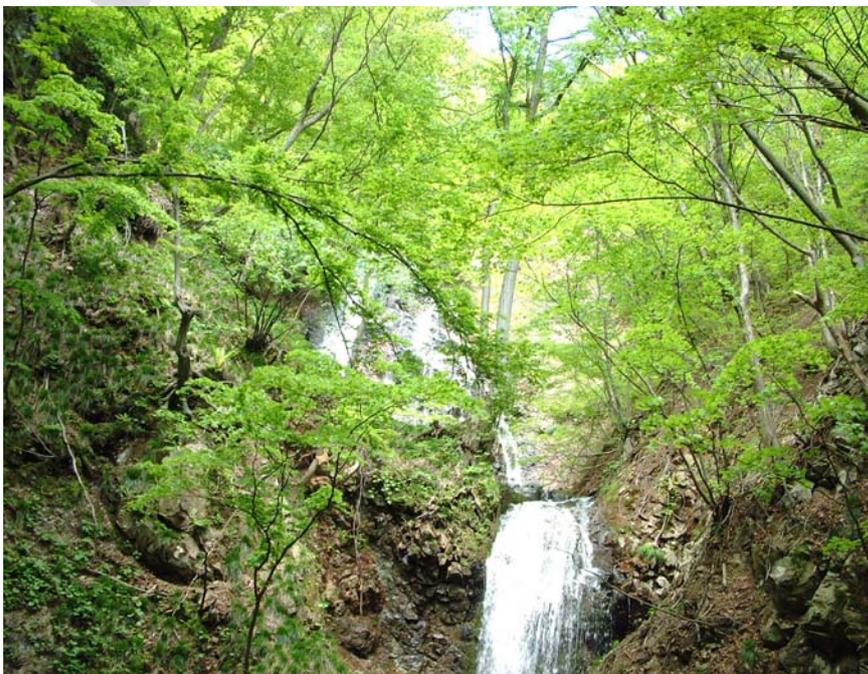
美味いお米と特産品のご注文 / お問合せ先は・・・

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保金太郎商店

フリーダイヤル: 0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp



新緑の爽やかな淡い緑に覆われる、鹿角地域の山々。幾筋もの清流が、雪解け水を山から平地に運ぶ。美味しい米作りも野菜作りも、この清水あってこそ。



ぜひ一度

かづの

鹿角へ遊びに

来てみて下さい!

有限会社 安保金太郎商店
 かづの微生物農法研究会
 事務局

文・写真: 安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。